

特別公募 |

京都芸術大学附属康耀堂美術館20周年記念展

信州蓼科高原に位置する康耀堂美術館は、2026年春、京都芸術大学附属美術館としての開館20周年を迎えます。この機会に、日本をはじめとするアジアでこれから芸術を担う作家への持続的な支援を目的として、作品を広く公募し、20周年記念展を開催いたします。

かつて岡倉天心は暴力的な近代文明に対して自己と世界との調和を重んじる東洋の思想と芸術の重要性を説きましたが、それから一世紀を経た今日、その言葉はなおのこと再考に値します。他方でいまや多くのアジアの芸術家たちが着々と育ち、その熱意と才能はこれからの世界の芸術の新たな方向性を示唆しています。京都芸術大学は現代芸術の発信拠点の一つとして、新たな芸術家を見出し、大学コレクションとしての作品買い上げや継続的な展覧会開催などを通じて、その育成に貢献していきたいと考えています。未来の芸術を創造する芸術家の皆様の応募を心よりお待ちしております。

OPEN
CALL
FOR
WORKS

W O R L D
F O R
A R T
I N
J A P A N

大賞 (ただし買い上げ金として)

300万円

募集期間

2025.12.01 -
2026.01.31※

京都芸術大学
附属
康耀堂
美術館
20周年記念展
2026
特別公募



Special Competition
Kyoto University of the Arts
Koyodo Museum of Art
20th Anniversary Exhibition

20周年記念公募展のながれ

2025年12月1日－
2026年1月31日



2026年4月 下旬



2026年7月 上旬



2026年10－11月

審査員

千住博（京都芸術大学附属康耀堂美術館館長）

笠原美智子（長野県立美術館館長）

三木あき子（直島新美術館館長）

賞（ただし買い上げ金として）

大賞 300 万円

審査員特別賞（3点） 100 万円

各賞を受賞した作品は原則として康耀堂美術館の買い上げとなることを想定しています。

1次審査 書類審査

ウェブサイト上の応募フォームを通じて提出。
オンラインエントリーのみ／郵送不可。
エントリー〆切：2026年1月31日

1次審査 結果発表

応募者個別にメールで通知。

2次審査 実物審査（展覧会形式）

京都芸術大学ギャルリ・オーブ（京都府京都市）
で展覧会形式の実物審査に参加。各賞を決定。

「康耀堂美術館20周年記念展」開催

京都芸術大学附属康耀堂美術館（長野県茅野市）
で展覧会を開催。

スケジュール

- 1次審査（書類審査・オンラインエントリーのみ・郵送不可）
受付：2025年12月1日～2026年1月31日〆切

- 1次審査結果発表：2026年4月上旬

- 2次審査（展覧会形式・実物審査）：2026年7月上旬
*京都芸術大学で開催。2次審査で各賞の受賞を決定

- 京都芸術大学附属康耀堂美術館20周年記念展開催：
2026年10月～11月
*2次審査参加作品の搬入・郵送は、康耀堂美術館20周年記念展終了後に京都芸術大学から行っていただきます（2026年11月下旬～12月上旬）。

応募方法



応募要項の詳細はウェブサイトに記載しています。
必ずご確認ください。

募集作品

- 未発表の壁掛けまたは壁置きが可能な作品（油彩、アクリル、岩絵具、水彩、版画、染色、写真、ミクストメディアなどを含む）
- 1人1作品まで

作品規定

- 240cm以内
- 30kg以内
- 192cm以内
- 長辺240cm×短辺192cm以内。
 - 30kg以内。

出品料

無料

*2次審査の実物審査に関わる作品の搬入・設置・搬出にかかる費用は出品者負担。

出品者の資格

- 日本やアジアのこれからの芸術家を育成するという賞の趣旨を理解していただいた上であれば、国籍・年齢は問いません。
- 書類審査のエントリーは日本語または英語のみ。
- 2次審査（実物審査）に必要な搬入・設置・搬出等の対応ができること。

留意事項

- 各賞を受賞した作品は原則として康耀堂美術館の買い上げとなることを想定しています。
- 1次審査を通過し2次審査の対象となった作品は、原則として、賞の受賞にかかわらず、康耀堂美術館20周年記念展（康耀堂美術館・2026年10月～11月）に参加していただくことを想定しています。しかし、作品のサイズ等によって、美術館の規定や館内の展示空間の面積等との兼ね合いが生じ、展覧会ではすべての作品が展示できない可能性があります。そのため、康耀堂美術館20周年記念展への出展については、2次審査の実物審査実施後に改めて選定・調整を行います。
- 上記の康耀堂美術館20周年記念展での展示予定となる2次審査対象作品は、2次審査の期間（2026年7月上旬）から康耀堂美術館20周年記念展（2026年10月～11月）の間、主催者及び康耀堂美術館が管理します。その後、展示作品は入賞作品を除いて京都に搬送しますので、2次審査対象作品の搬出は記念展後に京都芸術大学からおこなっていただきます。応募者の所在地から2次審査会場（京都芸術大学）での搬入・設置と、康耀堂美術館20周年記念展終了後の京都芸術大学から応募者の所在地までの作品の搬出・郵送費は応募者にご負担いただきます。また京都芸術大学で実施される2次審査後から康耀堂美術館20周年記念展までの諸経費（美術館での設営費、京都芸術大学から康耀堂美術館間の郵送費、保険費等）は主催者で負担します。

応募フォームと詳細

<応募フォーム>

<https://www.kyoto-art.ac.jp/info/facility/koyodo>

応募要項の詳細と、1次審査のオンラインエントリーの窓口は京都芸術大学ウェブサイト内に記載します。必ずご確認ください。

<お問い合わせ>

EMAIL:sckoyodo20th2026@kua.kyoto-art.ac.jp

<主催> 京都芸術大学



*Information in English
is available on our website .



KYOTO UNIVERSITY OF THE ARTS

学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学